

船舶事故調査報告書

平成29年9月21日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故種類	衝突（かき筏）
発生日時	平成29年3月16日 04時43分ごろ
発生場所	広島県広島港第1区 宇品灯台から真方位064° 1.1海里付近 （概位 北緯34° 20.9′ 東経132° 29.0′）
事故の概要	貨物船BAO XIANGは、西進中、かき筏に衝突した。
事故調査の経過	平成29年3月16日、主管調査官（広島事務所）を指名 原因関係者から意見聴取実施済
事実情報	
船種船名、総トン数	貨物船 BAO XIANG（ベリーズ籍）、1,463トン
船舶番号、船舶所有者等	8889878（IMO番号）、BAO XIANG SHIPPING CO., LTD.
乗組員等に関する情報	船長（中華人民共和国籍）、免状不詳
負傷者	なし
損傷	本船 左舷船首部外板に擦過傷等 かき筏 6台が全損、4台が竹材の破損等
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北北東、風力 3、視界 良好 海象：海上 平穏、潮汐 下げ潮の末期
事故の経過	本船は、船長ほか8人（中華人民共和国籍6人、ベトナム社会主義共和国籍1人、ミャンマー連邦共和国籍1人）が乗り組み、船長が船橋当直につき、広島港第1区にある岸壁から出航し、広島県広島市金輪島北方沖を約7.5ノットの対地速力で西進中、船長が、前路にかき筏を認め、減速して右舵を取ったものの、かき筏に衝突した。
分析	本船は、広島港第1区を西進中、船長が前路のかき筏に気付くのが遅れ、かき筏に衝突したものと考えられるが、船長から情報が十分に得られなかったため、かき筏に気付くのが遅れた状況を明らかにすることはできなかった。
原因	本事故は、夜間、本船が、広島港第1区を西進中、船長が前路のかき筏に気付くのが遅れ、かき筏に衝突したものと考えられる。